

小型庫内用 過酢酸除染システム

**FOGACT**  
フォグアクト

CO2インキュベーター除染後の細胞への影響

**CASE 1** ヒト脂肪組織由来間葉系幹細胞 (MSC)

**CASE 2** 初代ヒト皮膚由来角化細胞

※ FOGACT ユーザーによる報告

**CASE 3** ヒト前骨髄性白血病細胞株 (HL60)

**CASE 4** ヒト臍帯静脈内皮細胞 (HUVEC)

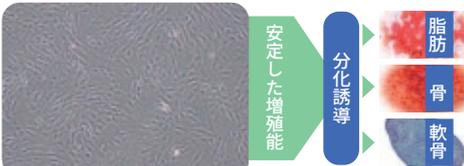
※ 当社内試験データ

細胞と  
加湿用水を  
撤去、清拭

ヒト生体より分取した体性幹細胞（脂肪由来MSC）やヒト皮膚組織より調整した初代培養細胞（ヒト皮膚組織由来角化細胞）などの、培養環境の影響を受けやすいとされる細胞でも、CO2インキュベーター内のFOGACT稼働による影響は見られませんでした。

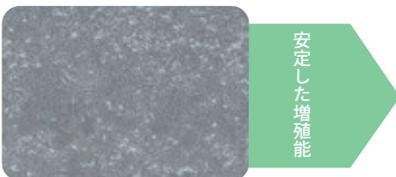
※ 幹細胞研究機関（FOGACTルーチンユーザー）から供与された実際のデータ

FOGACTで  
除染



**CASE 1** ヒト脂肪組織由来間葉系幹細胞 (MSC)

FOGACT撤去  
加湿水を  
設置



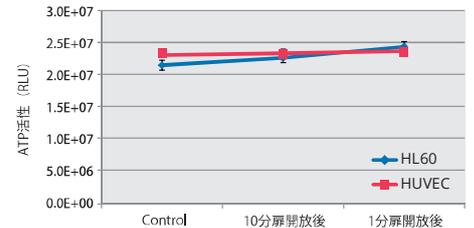
**CASE 2** 初代ヒト皮膚由来角化細胞

翌日から  
細胞培養開始

FOGACTで  
30分間除染

FOGACTを使用した直後のCO2インキュベーター内の環境に暴露した細胞でも、細胞ATP活性や増殖率に対する影響は見られませんでした。

扉を開放し  
1分/10分換気



細胞を設置  
蓋を開け  
10分静置



通常培養後、  
ATP活性/増殖  
を確認



試験後1週間の細胞画像

